No. 539

発行 2024年4月10日

下水の水質の検定方法等に関する 省令の一部改正について

下水道法施行令の一部を改正する政令により、 基準項目が大腸菌群数から大腸菌数に改正される ことを踏まえ、2024 年 3 月 13 日、「下水の水質の 検定方法等に関する省令」の一部を改正する省令 が公布されました。

これまで大腸菌群数の検定方法では、 デソオキシコール酵塩基質培地を用いることと なっていますが、大腸菌数の検定方法では、 5-ブロモー4-クロロー3-インドリルーβ-D-グルクロニドを含む寒天培地を用いることに 改正されます。また、検定の着手時について、 試料採取後 9 時間以内の着手から 12 時間以内の 着手に変更となっております(試料採取後直ちに 検定に着手することができない場合は、0℃以上 5℃以下の暗所に保存することとなっています)。 なお、大腸菌数に係る改正は 2025 年 4 月 1 日

当社では、多くの排水分析について長年の実績が ございます。ご不明な点等ありましたら、是非一度 ご相談ください。

資料 2024年3月13日付 インターネット官報

から施行されます。

(号外第55号)

環境検査箇所 阪口玲子

下記の記事をご希望の方は編集室佐藤までご連絡下さい。

- 1. 労働者の石綿ばく露防止に関する技術上の指針について 一部改正がされました
- 2. リスクアセスメント対象物における濃度基準値の追加に ついての意見募集
- 3. EU 加盟国が Reach 規則における PFHxA 規制草案に賛成



The Knights of Environmental Science 内藤環境管理株式会

〒336-0015 さいたま市南区大字太田窪 2051-2 TEL.0120-01-2590 FAX.048-886-2817 URL: www.knights.co.jp

建築物等の解体等に係る石綿ばく露 防止及び石綿飛散漏えい防止対策 徹底マニュアルの改正について

環境省は、2024 年 2 月に建築物等の解体等に 係る石綿ばく露防止及び石綿飛散漏えい防止対策 徹底マニュアルを改正しました。

改正内容は 2023 年に一部改正された「建築物 石綿含有建材調査者講習登録規定」、「石綿障害 予防規則」及び「大気汚染防止法施行規則」に係る 部分が主となっています。

- ○建築物石綿含有建材調査者講習登録規定 工作物石綿事前調査の講習規定を新設(告示)
- ○石綿障害予防規則及び大気汚染防止法施行規則 工作物石綿事前調査者の創設等

(2026年1月1日施行)

○石綿障害予防規則

石綿等の切断等の作業等に係る措置として、 湿潤化の措置に限定せず、除じん性能を有する 電動工具を使用すること、その他の石綿等の粉じん の飛散を防止する措置を義務付け

(2024年4月1日施行)

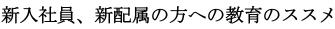
当社は、(公社)日本作業環境測定協会の「石綿 分析技術評価事業」にて A ランクを取得して おります。お気軽にお問い合わせください。

資料 2024年2月1日付 環境省

建築物等の解体等に係る石綿ばく露防止及び 石綿飛散漏えい防止対策徹底マニュアルの改正 ホームページ

環境リスク分析箇所 鈴木敏純

4. Reach 規則 PFAS 類制限提案に対する今後のステップを 公表



新しく入社された方、また、新しい部署へ配属された方は、最初に仕事を把握する事が 大変だと思います。そんな時当社の小冊子をぜひご活用ください!

ご要望に応じて小冊子を用いた出張セミナーも承ります。 詳しくは下記URL、右記QRコードからもご覧いただけます。





お問い合わせはこちら



過去の記事はこちら

